

葛飾区立道上小学校
改築基本構想・基本計画

葛飾区教育委員会

はじめに

葛飾区教育委員会では、葛飾区教育振興基本計画「かつしか教育プラン（2019～2023）」において、「みんなで育ちあう「かつしか」で、自信と誇りあふれる人づくりを進めます」というコンセプトを掲げ、①質の高い学校教育の推進、②家庭・地域・学校との協働、③いきいき学ぶ教育環境づくりの推進、④生涯にわたる豊かな学びの支援に関する施策を進めています。

その中で、児童・生徒が安全・良好な環境で過ごすことができるよう、学校改築に計画的に取り組んでおり、道上小学校につきましては、平成30（2018）年度に、学校施設の老朽化の状況や児童・生徒数の推移、地域バランス等を総合的に勘案した結果、今後10年間の間に学校改築を進めていくことにいたしました。

このたび、新しい校舎の整備方針や配置案など、道上小学校の改築を進めるに当たっての基本的な考え方を取りまとめた「葛飾区立道上小学校改築基本構想・基本計画」を策定いたしました。

策定に当たっては、学校関係者、通学区域の自治町会の代表、保護者代表の方々を委員とする「葛飾区立道上小学校改築懇談会」を平成31（2019）年4月に設置し、様々なご意見をいただきながら改築に向けた検討を行ってまいりました。日頃より学校運営を支えてくださっている地域の皆様からの熱い期待に応えるために、計画を確実に実施してまいります。ご協力をいただきました関係者の皆様には、改めて心から御礼申し上げます。

道上小学校の児童のみなさんが毎日行きたくなる魅力ある学校、また、地域の方々が誇りに思える学校を目指して、改築事業に取り組んでまいります。

令和元年11月

葛飾区教育委員会 教育長 小花 高子

■ 目次

I 敷地条件

| | | |
|---|--------------|----|
| 1 | 敷地概要 | 1 |
| 2 | 法的条件 | 2 |
| 3 | 周辺環境 | 3 |
| 4 | 通学区域 | 4 |
| 5 | 既存施設の概要 | 5 |
| 6 | 既存樹木の状況 | 9 |
| 7 | 既存モニュメント等の状況 | 10 |
| 8 | 騒音状況 | 13 |

II 基本構想

| | | |
|---|------|----|
| 1 | 基本構想 | 14 |
|---|------|----|

III 基本計画

| | | |
|---|--------|----|
| 1 | 改築概要 | 18 |
| 2 | 配置比較表 | 19 |
| 3 | ゾーニング案 | 21 |

IV 参考スケジュール

| | | |
|---|----------|----|
| 1 | 参考スケジュール | 23 |
|---|----------|----|

V 検討体制

| | | |
|---|--------------------|----|
| 1 | 葛飾区立道上小学校改築懇談会運営要綱 | 24 |
| 2 | 懇談会の経過 | 26 |

I 敷地条件

1 敷地概要

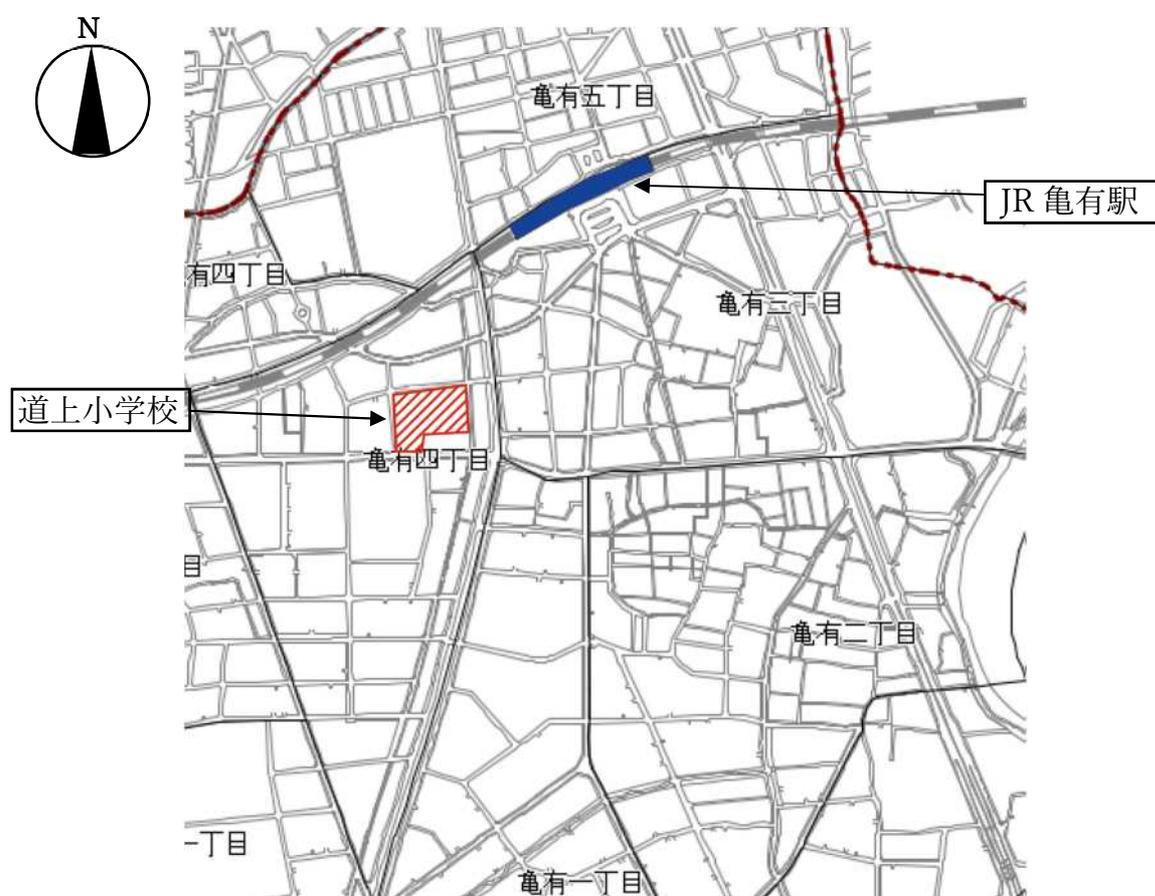
道上小学校

所在地：東京都葛飾区亀有四丁目35番1号

敷地面積：7,927㎡（令和元年度施設台帳による）

道上小学校は、JR亀有駅より徒歩約7分の位置に立地しています。

【位置図】



（「かつしか電子まっぷ」より）

2 法的条件

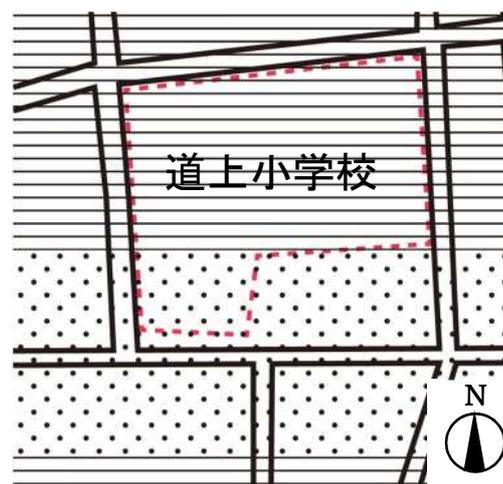
(1) 地域・地区要件等

| | | |
|------|--------------|-------------|
| 用途地域 | 準工業地域 | 第二種高度地区 |
| 容積率 | 200% | |
| 建ぺい率 | 60% | |
| 防火指定 | 準防火地域 | |
| 高度地区 | 第二種高度地区 | |
| 日影規制 | 4.0h-2.5h-4m | |
| その他 | — | |

| | | |
|------|--------------|-------------|
| 用途地域 | 近隣商業地域 | 第三種高度地区 |
| 容積率 | 300% | |
| 建ぺい率 | 80% | |
| 防火指定 | 準防火地域 | |
| 高度地区 | 第三種高度地区 | |
| 日影規制 | 5.0h-3.0h-4m | |
| その他 | — | |

(2) 本事業の計画及び実施に係る主な法令・条例等

- ・学校教育法
- ・建築基準法及び同法施行令
- ・都市計画法
- ・消防法
- ・エネルギー使用の合理化に関する法律及び同法施行令
- ・高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律及び同法施行令
- ・東京都建築安全条例
- ・東京都福祉のまちづくり条例
- ・東京都高齢者、障害者等が利用しやすい建築物の整備に関する条例
- ・東京都景観条例
- ・東京都環境確保条例（東京都建築物環境計画書制度）
- ・葛飾区建築基準法施行細則
- ・葛飾区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例
- ・葛飾区緑の保護と育成に関する条例
- ※その他、本事業に関連する法令等

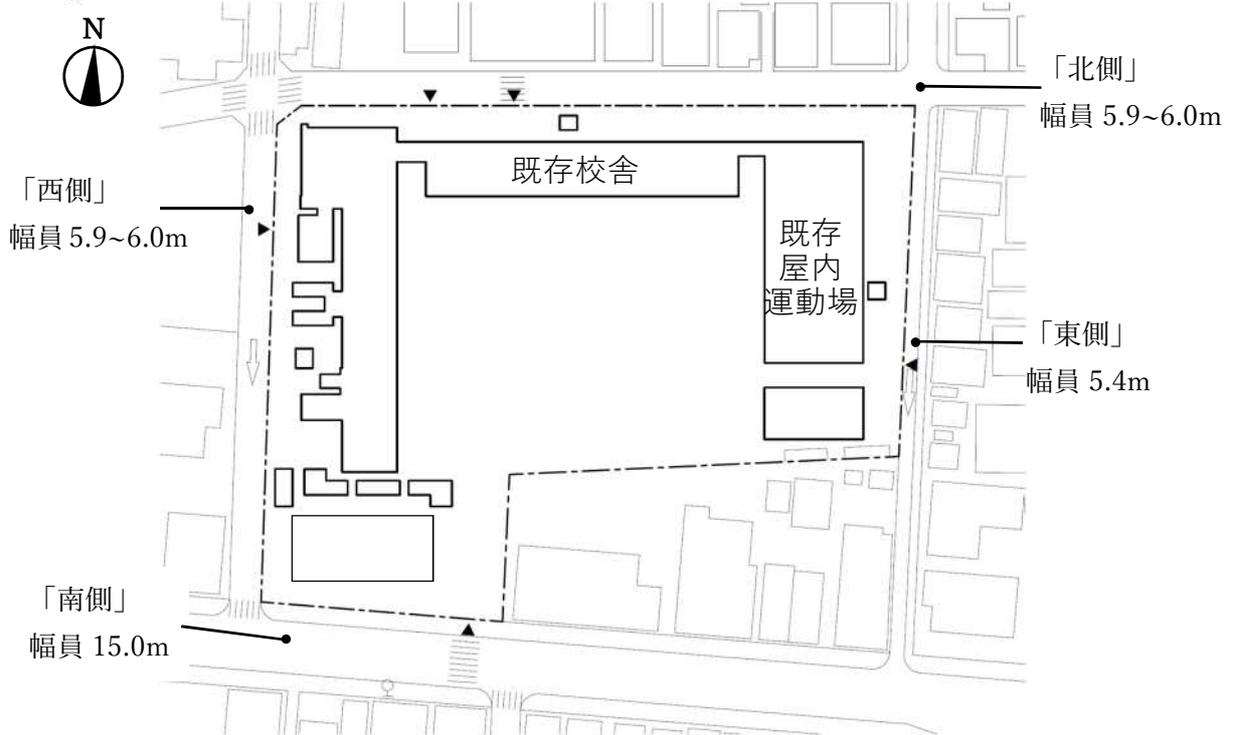


| | | |
|----|--|----------|
| 凡例 | | : 計画地 |
| | | : 準工業地域 |
| | | : 近隣商業地域 |

（「かつしか電子まっぷ」より）

3 周辺環境

(1) 周辺道路



(2) 周辺環境



① 北門



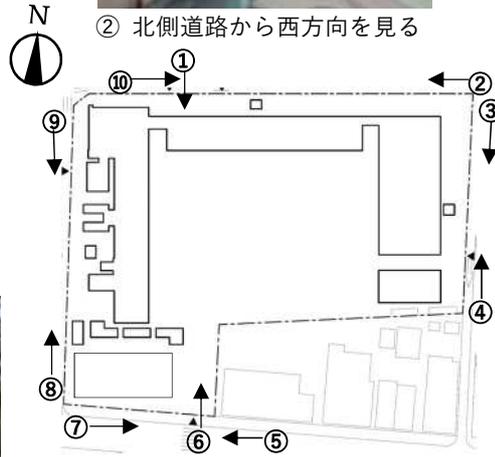
② 北側道路から西方向を見る



③ 東側道路から南方向を見る



⑩ 北側道路から東方向を見る



(凡例) ⑤ →: 写真の撮影方向と記号を示す



④ 東側道路から北方向を見る



⑨ 西側道路から南方向を見る



⑤ 南側道路から西方向を見る



⑧ 西側道路から北方向を見る



⑦ 南側道路から東方向を見る

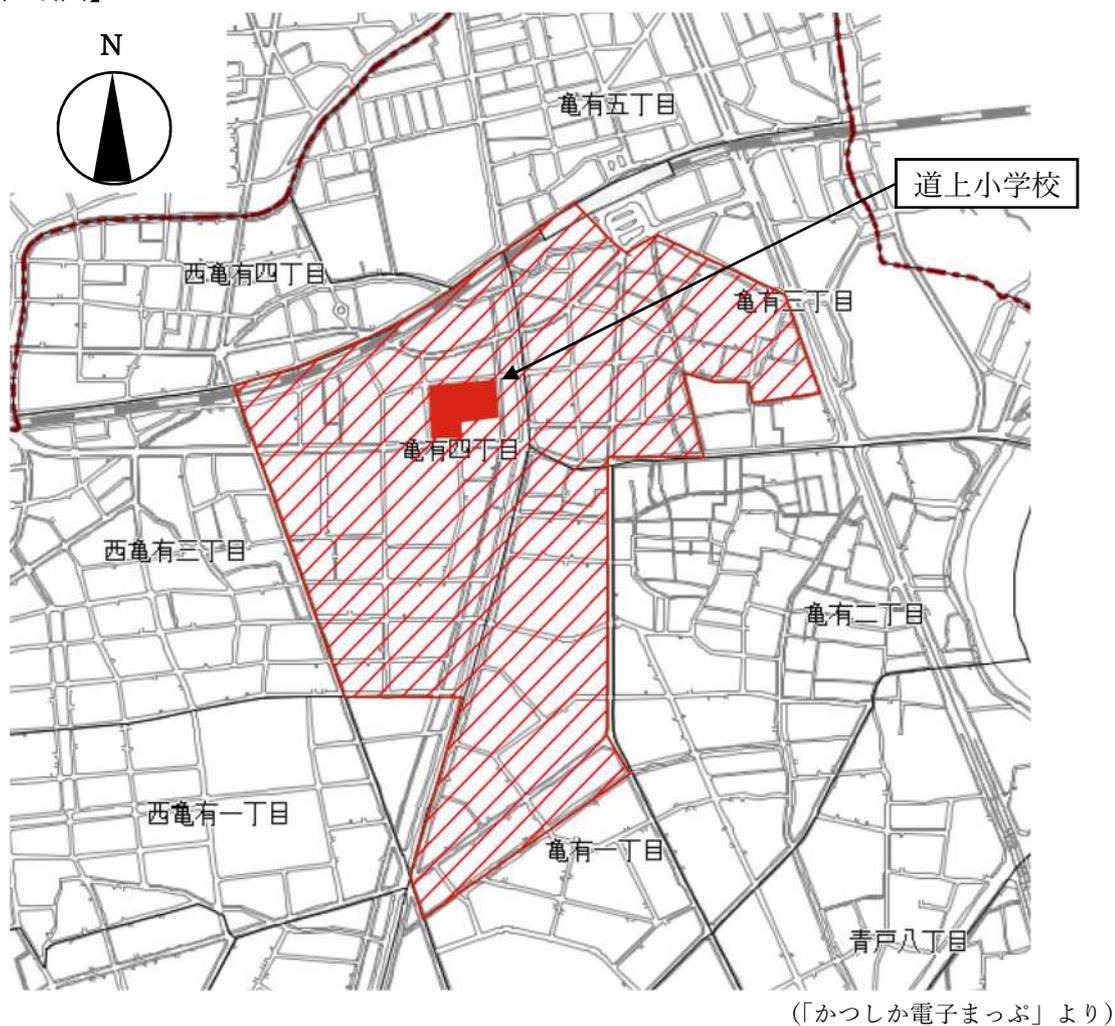


⑥ 正門

4 通学区域

| | |
|-------|---------------------|
| 道上小学校 | |
| 亀有一丁目 | 12～28番 |
| 亀有三丁目 | 1～25番、30～34番、38～40番 |
| 亀有四丁目 | 4～40番 |

【通学区域図】



凡例  . . . 通学区域

5 既存施設の概要

(1) 施設規模

| | 面積 | 竣工年 | 備考 |
|--------|----------------------|---------------------------------|---------------|
| 敷地面積 | 7,927 m ² | | |
| 建物延床面積 | 6,182 m ² | | 付属建築物を除く |
| 校舎 | 5,612 m ² | S40、S42、S44、S45、 S46、S53、H25 | |
| 屋内運動場 | 570 m ² | S46 | |
| 屋外プール | — | S55 | 5コース(25m×10m) |
| 校庭 | 2,404 m ² | — | |

(令和元年度施設台帳より)

(2) 施設内容

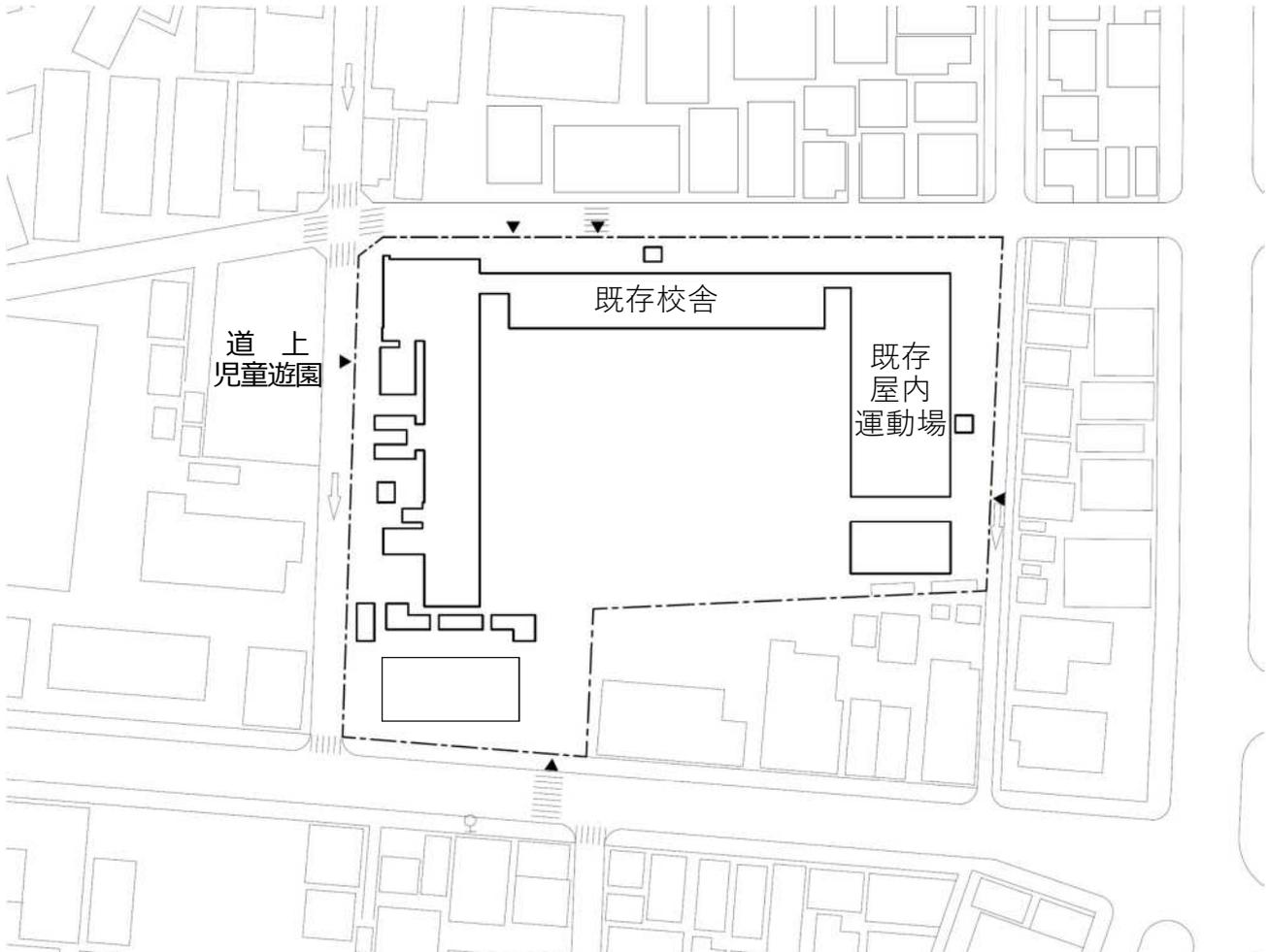
| 区分 | 諸室名 |
|---------|--|
| 普通教室 | 20室 |
| 特別支援学級 | — |
| 特別支援教室 | コスモス |
| 特別教室 | 理科室、音楽室、図工室、家庭科室、図書室、 コンピュータ室、教育相談室、学習室 等 |
| 屋内運動施設等 | 屋内運動場、屋外プール |
| 管理諸室等 | 校長室、職員室、事務室、保健室、放送室、主事室、 給食室、会議室 等 |
| 併設施設 | わくわくチャレンジ広場室、備蓄倉庫 |

(令和元年度施設台帳より)

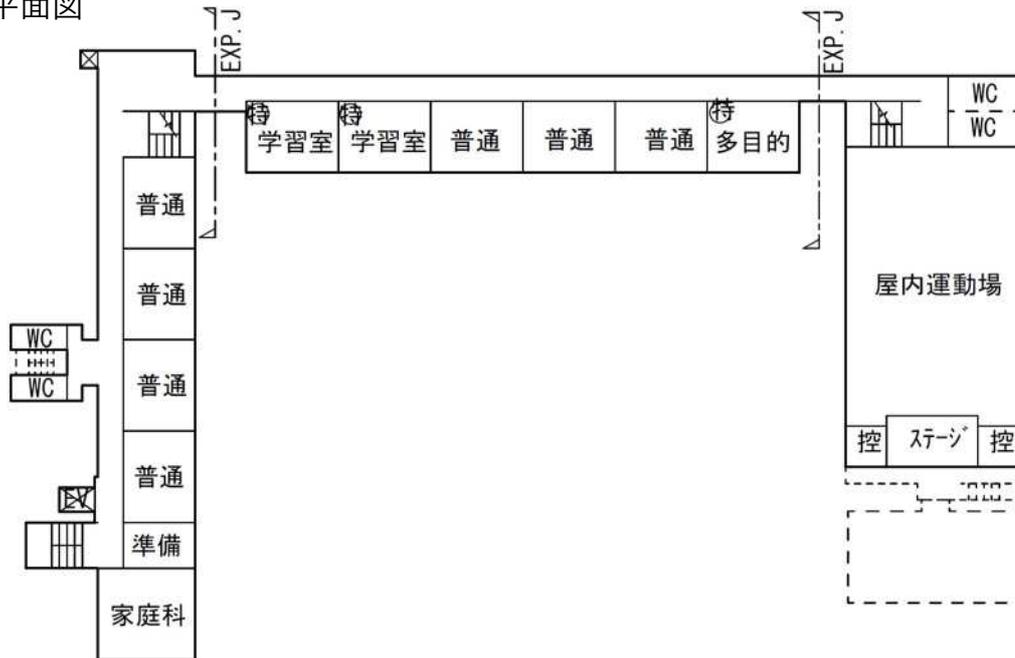
(3) 既存校舎現況図

N

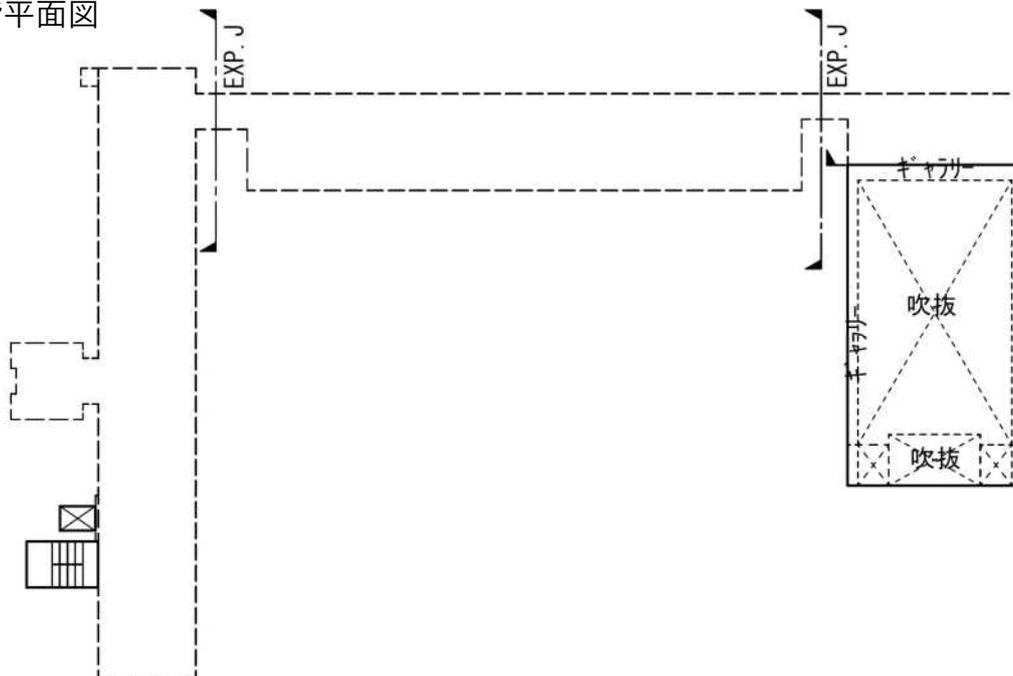
① 配置図



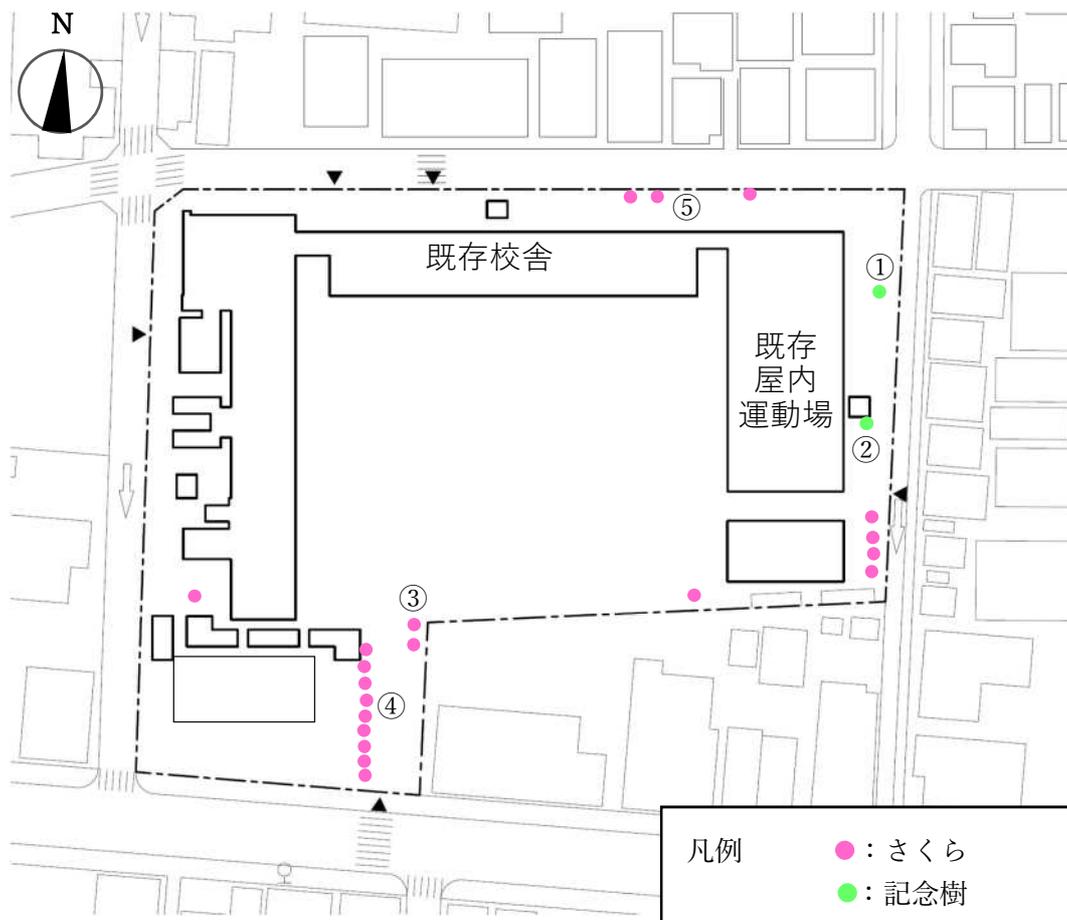
3 階平面図



R 階平面図



6 既存樹木の状況



① 記念樹：さくら



② 記念樹：さくら



③ 八重桜

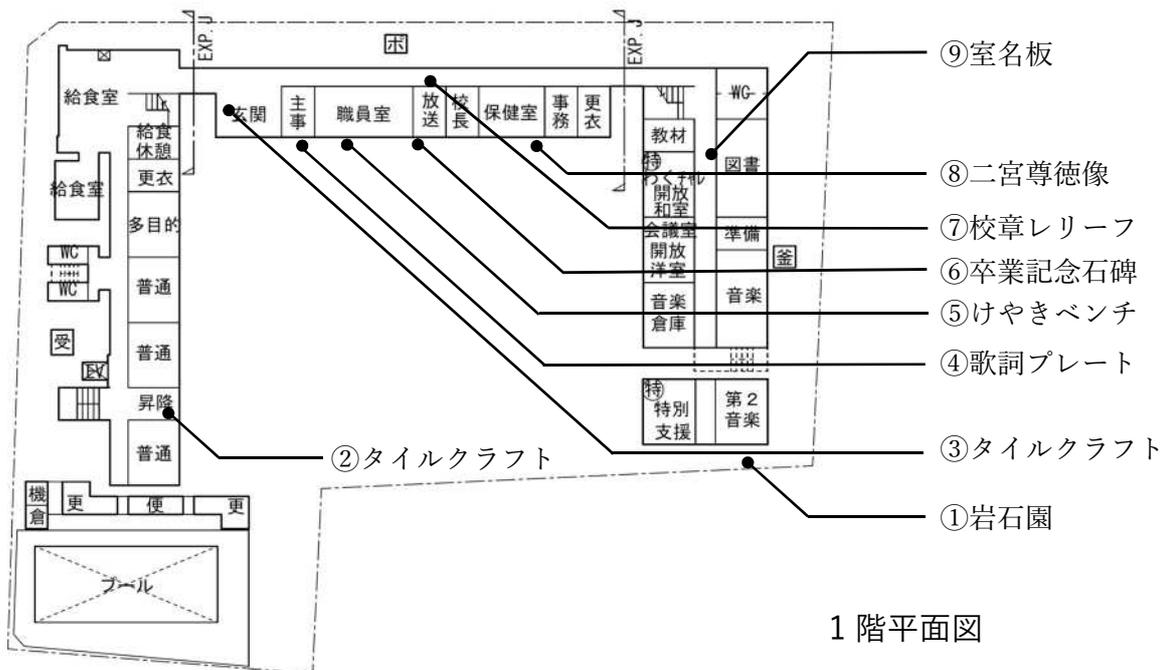
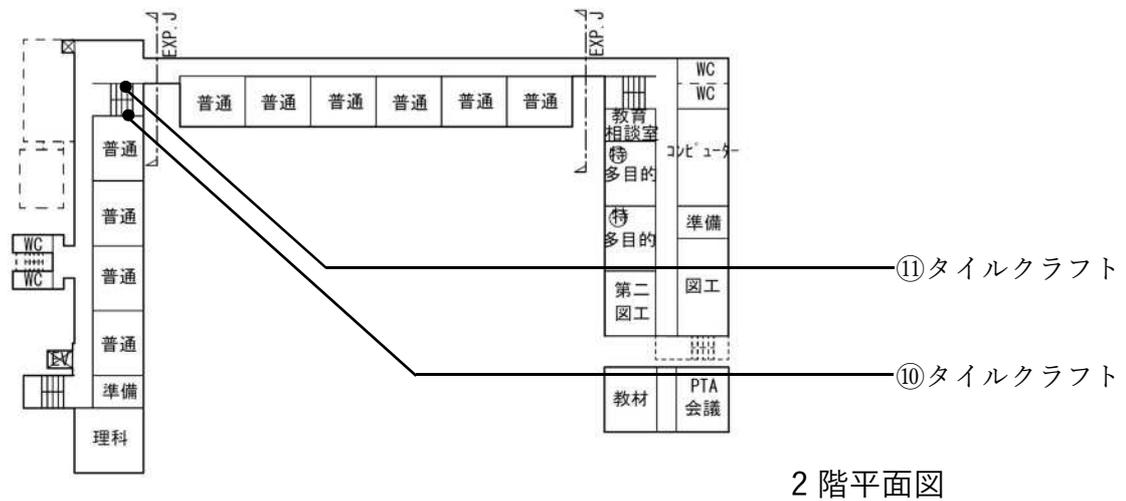
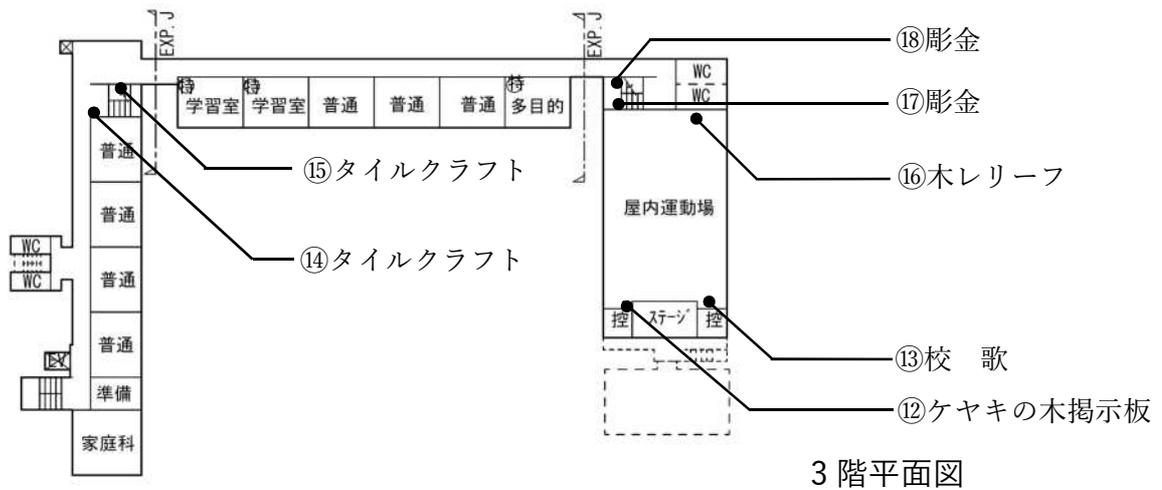


④ 桜並木



⑤ 八重桜

7 既存モニュメント等の状況





① 岩石園 (校庭南側)



② タイルクラフト (玄関)
高さ:1060/幅:3260



③ タイルクラフト (玄関)
高さ:900/幅:3600



④ 歌詞プレート (校歌、道っ子の歌、
ふるさと道上) (校舎南側庇)



⑤ けやきベンチ (校庭北側)



⑥ 卒業記念石碑 (校庭北側)



⑦ 校章レリーフ (放送室前)
高さ:600/幅:600



⑧ 二宮尊徳像 (校庭北側)



⑨ 室名板 (図書室)
高さ:600/幅:1320



⑩ タイルクラフト (階段踊り場)
高さ:1060/幅:3260



⑪ タイルクラフト (階段踊り場)
高さ:1310/幅:850



⑫ ケヤキの木掲示板 (アリーナ)
高さ:930/幅:1530



⑬ 校歌 (アリーナ)
高さ:1680/幅:2900



⑭ タイルクラフト (階段踊り場)
高さ:850/幅:1310



⑮ タイルクラフト (階段踊り場)
高さ:1310/幅:850



⑯ 木レリーフ (アリーナ)
高さ:1700/幅:2300

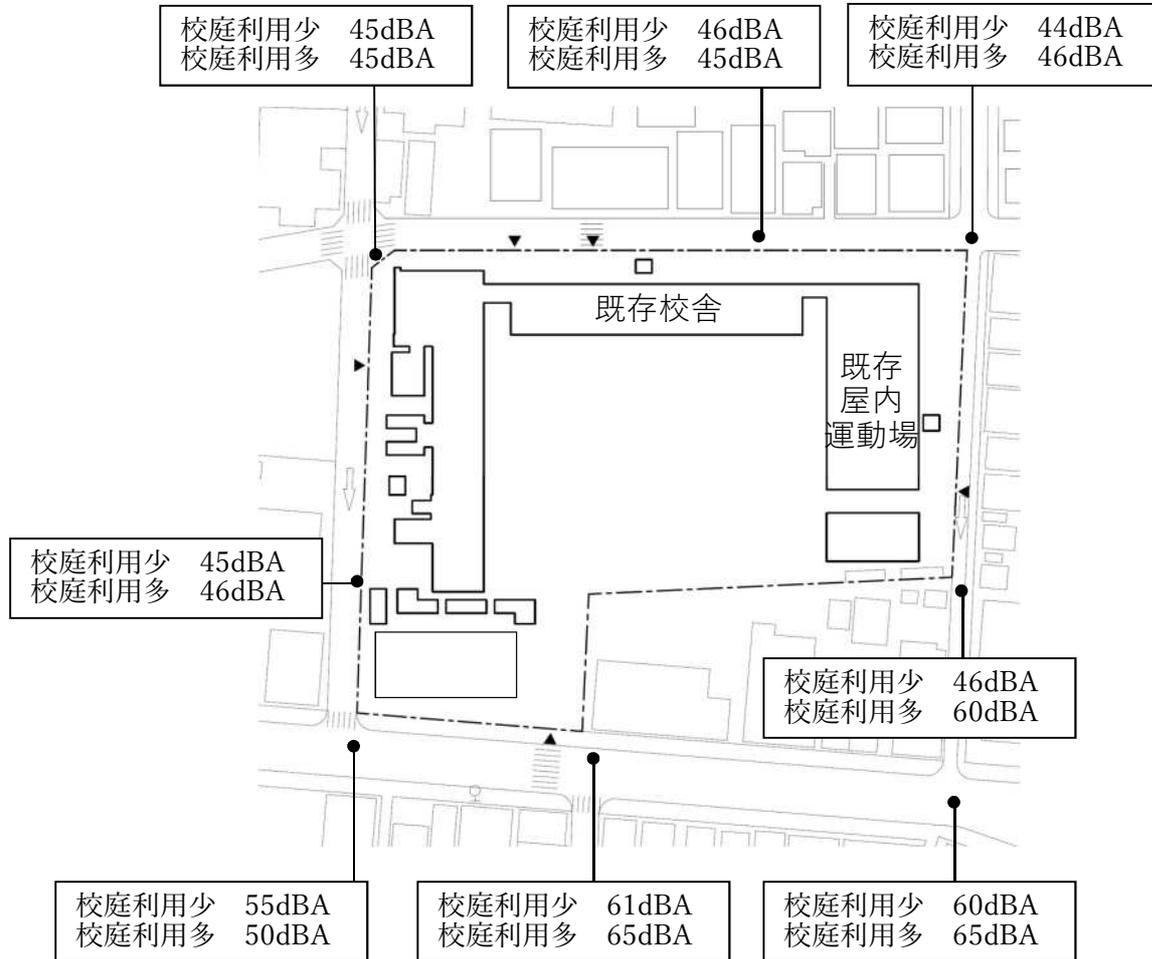


⑰ 彫金 (階段踊り場)
高さ:1160/幅:1460



⑱ 彫金 (階段踊り場)
高さ:1390/幅:1120

8 騒音状況



■騒音チェック
 11:00~11:30…校庭利用少
 10:20~10:40…校庭利用多

測定日：平成31年4月19日（金）午前10時～12時

天 候：晴れ

主騒音源：交通騒音（敷地外周全体）

単 位：dBA（デシベルエー）

参 考：遮断機音 75 dBA、普通の会話 60dBA、静かな事務所 50dBA

II 基本構想

葛飾区教育委員会は、葛飾区教育振興基本計画「かつしか教育プラン(2019～2023)」を、平成31年1月に策定しました。このプランでは、「みんなで育ちあう「かつしか」で、自信と誇りあふれる人づくりを進めます」を掲げ、葛飾の教育を力強く推進しています。

また、「葛飾区立学校の改築に向けた指針」では、今後の葛飾区立学校の改築に向けた基本的な考え方を示しています。

道上小学校は区内有数の大規模校であり、「やさしい子 考える子 たくましい子」を教育目標に掲げて、活気ある地域の商店街との連携を始めとした、特徴ある学校教育に取り組んでいます。

これらのことや、道上小学校のパワーや地域とのつながりを踏まえながら、基本構想を策定します。

1 葛飾区立道上小学校の教育目標

- 「やさしい子」 思いやりがあり、互いに認め高めあう子
- 「考える子」 自ら進んで学び、創意工夫し、正しく判断できる子
- 「たくましい子」 根気強く、最後までやりぬき、元気に遊ぶ子

2 施設整備の基本方針

葛飾区立道上小学校改築懇談会の意見を踏まえるとともに、「葛飾区立学校の改築に向けた指針」などにに基づき、次のとおり施設整備の基本方針を定めます。

(1) 児童一人当たりの校庭面積が区内で最も狭いため、施設の重層化、集約化を行い、施設と敷地の有効利用を図ります。

- ① 新校舎を敷地西側に配置し、広さや通風、採光といった校庭環境の改善を図ります。
- ② 教育ニーズの変化に弾力的に対応でき、目的に応じ、間仕切などによる変更や用途変更が容易に行える部屋を整備します。
- ③ 新校舎の配置にあたっては、敷地東・北側の住宅への日影・騒音・視線などに十分配慮します。

(2) お祭りへの参加や地域の商店街との協働、金管バンドクラブ等の活動を通じて密接に繋がる、学校と地域の総ぐるみのパワーを生かす学校づくりを進めます。

- ① 屋外空間を充実させるため、建物の一部をピロティにするなどの検討をします。
- ② 学校地域応援団や保護者との関係を生かすため、地域の方々との連携がしやすい諸室配置にします。
- ③ 学校と地域との繋がりが持てるようにするため、地域の方と一緒に憩い育てられる花壇や、廊下にラウンジ（寛ぎスペース）を設けます。

(3) 地域コミュニティの拠点として、地域に開かれた学校づくりを進めます。

- ① 全世代が使いやすい施設とするため、エレベータや誰でもトイレの設置、校内の段差の解消など、ユニバーサルデザインを導入します。
- ② 地域への積極的な開放を行うため、地域の方々を利用しやすい施設配置とします。
- ③ 防犯に留意しつつ、学校の専用ゾーンと開放ゾーンを区分するため、諸室配置や動線を工夫します。

3 施設の機能向上に向けた取組

葛飾区立道上小学校改築懇談会の意見を踏まえるとともに、「葛飾区立学校における標準的な施設規模」などに基づき、次のとおり施設の機能向上に向けた取組を行います。

(1) 諸室機能の考え方

- ① 児童がグループ学習や全体での発表・討論などの学習方法で能動的に学ぶことができるようにするため、「普通教室」を拡大します。
- ② 児童が主体的に考え学ぶ自学自習を習慣づけられるようにするため、「学習センター（学校図書館）」を整備します。
- ③ 特別支援教室に通う児童が小集団で落ち着いて学習できるようにするため、特別支援教室の配置や環境に配慮します。

(2) 快適で居心地の良い学校づくりの考え方

- ① 児童の「学びの場」とするとともに、「生活の場」であるため、普通教室は日当たりの良い南東面に配置します。
- ② 快適で居心地の良い空間をつくるため、自然採光や通風を確保し、室内の色彩や形状も工夫します。
- ③ 潤いのある環境をつくるため、豊かな緑を確保します。

(3) 安全・安心な学校づくりの考え方

- ① 地域の避難所及び災害時緊急医療救護所としての機能を確保するため、災害時を考慮した諸室配置と防災機能の設備整備を行います。
- ② 水害時にも避難所機能を維持できるようにするため、屋内運動場は2階以上とし、近接した場所には備蓄倉庫を配置します。
- ③ できる限り死角を無くすようにするため、昇降口、職員室、保健室は、校庭に近く見通しの良い位置に配置します。
- ④ 児童が放課後などを安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるような環境を整備します。

(4) 維持管理に配慮した簡素で効率的な学校づくりの考え方

- ① 維持管理経費の縮減に配慮しながら、快適で安定した室内環境を実現するため、省エネルギー化や自然エネルギー利用を積極的に進めます。
- ② 修繕や更新が容易な施設とするため、分かりやすく明快な諸室配置とし、長寿命・高耐久、維持管理の容易な部材・機材を採用します。
- ③ 清掃、点検・保守などの作業を効率的かつ容易にするため、設備関係諸室、配管スペースなどは、面積・形状、階高、各室の天井の高さを工夫します。

III 基本計画

1 改築概要

(1) 予定諸室

普通教室：20室

少人数教室：3室

特別支援教室：1室

特別教室：理科室、音楽室、図工室、家庭科室

学習センター（学校図書館）、教育相談室 等

屋内運動施設等：屋内運動場、プール 等

管理諸室等：校長室、職員室、事務室、主事室、保健室、会議室、
印刷室、給食室、児童用更衣室、地域連携室 等

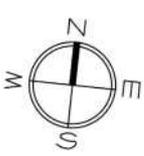
(2) 併設施設

わくわくチャレンジ広場室、備蓄倉庫、学童保育クラブ

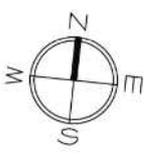
【参考：児童数・学級数の推移】

| 区分 | | 年度 | | | | | | |
|------|-----|------|------|------|------|------|------|-----|
| | | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 |
| 通常学級 | 児童数 | 786 | 766 | 754 | 754 | 711 | 684 | 661 |
| | 学級数 | 24 | 23 | 23 | 23 | 22 | 21 | 20 |

2 配置比較表

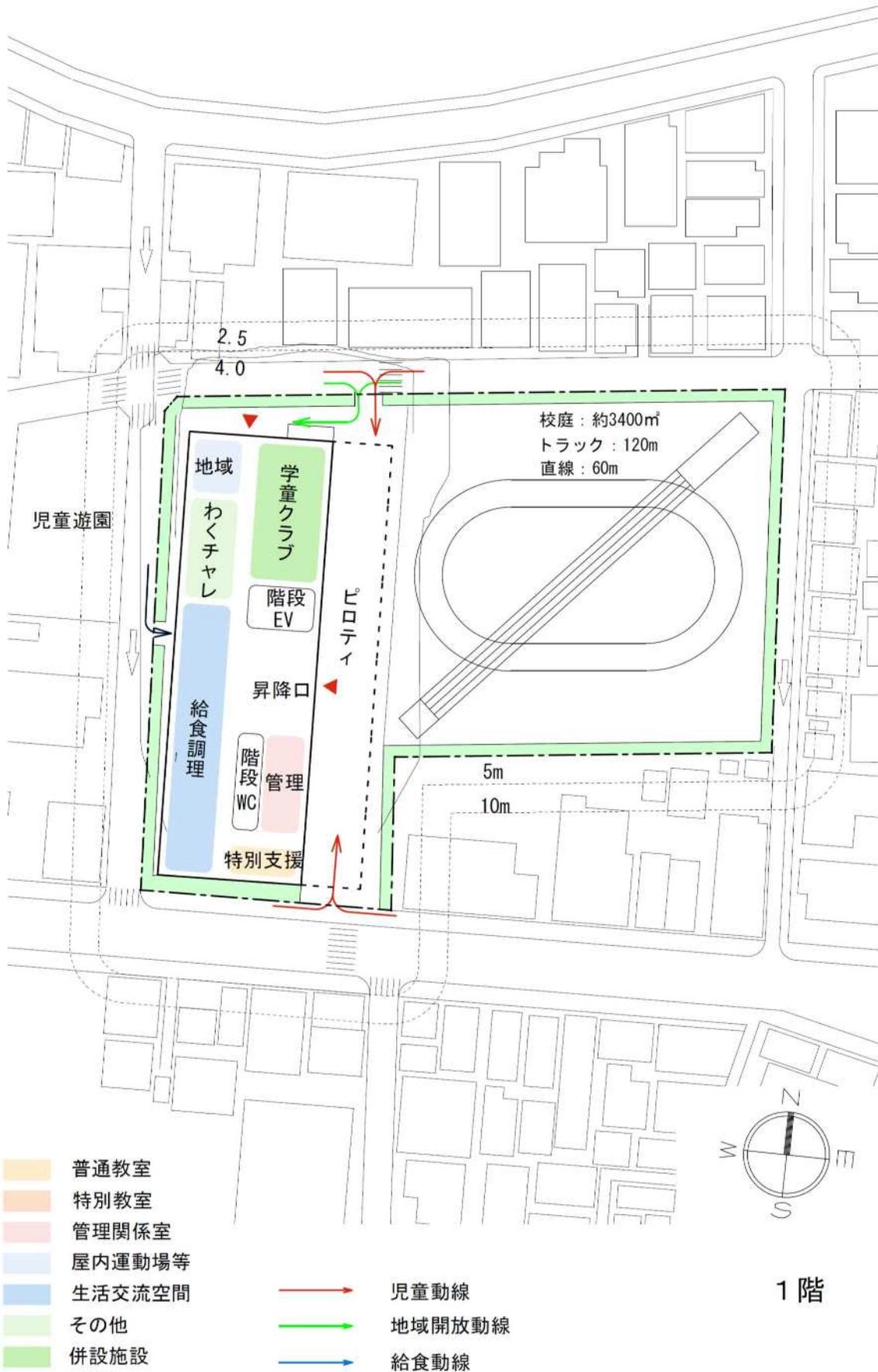
| | | A-1. 西側校舎・東側校庭・仮設有 | A-2. A-1案+ピロティ |
|--|---------------------|--|---|
| <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通教室 その他の室 体育館 仮設校舎 既存校舎 校庭 児童動線 出入口  | |  |  |
| 案の特徴 | | <ul style="list-style-type: none"> ・整形でまとまった広さのとれる東側に広い校庭を確保した案 ・工事中は仮設校舎を利用 | <ul style="list-style-type: none"> ・A案に加え1Fにピロティを設け校庭を最大化した案 ・工事中は仮設校舎を利用 |
| 学習環境 | 校舎面積 | — 約8500㎡ | — 約8500㎡ |
| | 普通教室の環境 | ○ 2～4F東南配置 日当たり良好 | ○ 2～4F東南配置 日当たり良好 |
| | 校庭広さ (既存:約2500㎡) | ○ 約3400㎡ | ○ 約3400㎡+ピロティ300㎡ |
| | 校庭形状 | ○ 整形 | ○ 整形 |
| | 校庭環境 | ○ 東側校庭 日当たり良好 | ○ 東側校庭 日当たり良好 |
| 近隣への影響 | | △ 隣接南東北住宅から離して校舎を配置、一方で校庭の埃、騒音等に配慮が必要 | △ 隣接南東北住宅から離して校舎を配置、一方で校庭の埃、騒音等に配慮が必要 |
| 工事 | 仮設校舎他 | △ 仮設校舎有(約29ヶ月) 仮設階段、EV、渡り廊下、外壁改修有 | △ 仮設校舎有(約29ヶ月) 仮設階段、EV、渡り廊下、外壁改修有 |
| | 工事期間の運営への影響 | — 工事期間中は校庭無 児童動線・工事動線が重ならないように配慮 | — 工事期間中は校庭無 児童動線・工事動線が重ならないように配慮 |
| | 工期 | ○ 約54ヶ月(4年6ヶ月) | ○ 約54ヶ月(4年6ヶ月) |

配置の基本計画として A-2 案を採用する

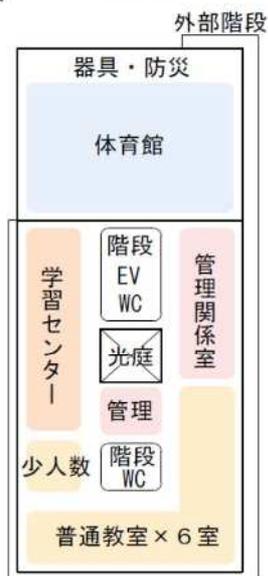
| | | B. 東側校舎・西側校庭・仮設無 | C. 南側校舎・北側校庭・仮設無 |
|---|---------------------|--|---|
| <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通教室 その他の室 体育館 仮設校舎 既存校舎 校庭 児童動線 出入口 <p style="text-align: center;">  </p> | |  |  |
| 案の特徴 | | ・仮設校舎を設けず、西側に整形な校庭を配置した案 | ・仮設校舎を設けず、北側に校庭を配置した案 |
| 学習環境 | 校舎面積 | — 約8500㎡ | — 約8500㎡ |
| | 普通教室の環境 | △ 1～3F南・西配置 西側は日当たりは良くない | △ 1～3F全て南側 中央付近の普通教室は、南側近隣建物の日影の影響あり |
| | 校庭広さ (既存:約2500㎡) | △ 約2500㎡ | △ 約2800㎡ |
| | 校庭形状 | △ 細長い | △ 細長いL型 |
| | 校庭環境 | ○ 西側校庭 日当たり良好 | △ 北側校庭 校舎の日影の影響がある |
| 近隣への影響 | | △ 南東隣接住宅に校舎近接、特に東側隣接住宅への圧迫感・日影・視線等の影響あり | △ 隣接住宅から離し校舎配置 一方で校庭の埃騒音等に配慮が必要 |
| 工事 | 仮設校舎他 | ○ 仮設校舎無 仮渡り廊下、仮設階段、外壁改修有 | ○ 仮設校舎無 仮渡り廊下、外壁改修有 |
| | 工事期間の運営への影響 | — 工事期間中は校庭無 児童動線・工事動線が重ならないように配慮 新体育館棟による既存校舎の日照悪化や圧迫感等の影響が長期に及ぶ(約49ヶ月) | — 工事期間中は校庭無 工事期間中しばらく(約18ヶ月)南側からの登下校ができなくなる |
| | 工期 | △ 約67ヶ月(5年7ヶ月) | △ 約66ヶ月(5年6ヶ月) |

校庭環境の改善効果が大きく、工期が比較的短い。また、ピロティは、児童や保護者、地域の方が交流するスペースにもなり、施設と敷地の有効利用を図ることができる。

3 ゾーニング案



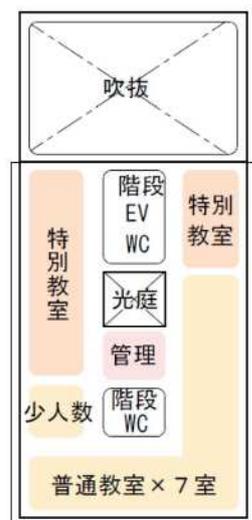
■新築校舎



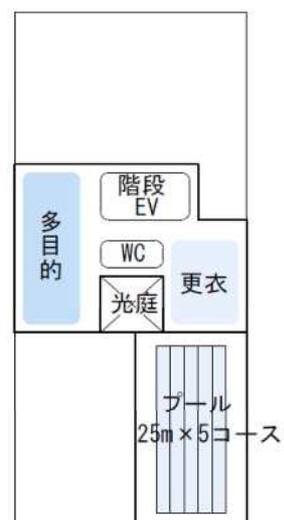
2階



3階



4階



5階

■仮設校舎



1階



2階



3階

IV 参考スケジュール

1 参考スケジュール

| 項目 | 令和2年度 | | | | | | | | | | | | 令和3年度 | | | | | | | | | | | | 令和4年度 | | | | | | | | | | | | 令和5年度 | | | | | | | | | | | | 令和6年度 | | | | | | | | | | | | 令和7年度 | | | | | | | | | | | | 令和8年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|-------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|-------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|-------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|-------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|-------|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|-------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 設計 | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事 | | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | |
| プール解体 | | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | |
| 仮設校舎建設 | | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | |
| 校舎一部解体 | | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | |
| 新校舎建設 | | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | |
| 校舎/仮設校舎解体 | | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | |
| 外構工事 | | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | | ■ | | | | | | | | | | | |

※現在想定されるスケジュールであり、変更する場合があります。

※一部解体後の既存校舎の使用には12条5項の手続きが必要と思われるますが、検査済書が無い場合には協議や手続き等が長期に及ぶ可能性があります。

V 検討体制

1 葛飾区立道上小学校改築懇談会運営要綱

平成31年4月25日
31葛教施第57-2号
教育長決裁

(趣旨)

第1条 この要綱は、葛飾区立道上小学校（以下「道上小学校」という。）改築懇談会（以下「懇談会」という。）の運営に関し、必要な事項について定めるものとする。

(目的)

第2条 懇談会は、道上小学校の改築にあたり、次に掲げる事項について、広く意見を聴くことを目的とする。

- (1) 道上小学校の改築における基本的な方針に関すること。
- (2) その他、道上小学校改築の基本設計に反映させる必要がある事項に関すること。

(構成)

第3条 懇談会は、別表に掲げる者をもって構成する。

(運営)

第4条 懇談会は、教育委員会事務局教育次長（以下「教育次長」という。）が開催を決定する。

- 2 懇談会の司会、進行については教育次長が選定する。
- 3 教育次長は、必要があると認めるときは、第3条で掲げる者以外の者の出席を求め、その意見を聴き、又は説明を求めることができる。

(会議の公開)

第5条 懇談会は、公開とする。ただし、教育次長は、必要があると認めるときは、非公開とすることができる。

(庶務)

第6条 懇談会の庶務は、教育委員会事務局学校施設課において処理する。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、教育次長が別に定める。

付 則

この要綱は、平成31年4月25日から施行する。

別表（第3条関係）

| | |
|-----------------------|---|
| 道上小学校 学校評議員代表 | 1 |
| 道上小学校 通学区域内に存する自治町会代表 | 8 |
| 亀有地区商店街協議会代表 | 1 |
| 青少年育成亀有地区委員会代表 | 2 |
| 保護司 | 1 |
| 民生委員・児童委員代表 | 4 |
| 道上小学校 青少年委員 | 1 |
| 道上小学校 地域コーディネーター | 1 |
| 道上小学校 P T A代表 | 2 |
| 道上小学校 校長 | 1 |
| 道上小学校 副校長 | 1 |

2 懇談会の経過

第一回懇談会（令和元年5月17日）

- 1 改築懇談会について
- 2 学校施設概要について
- 3 意見交換（グループ方式）

ワークショップテーマ 「道上小らしい学び舎の理想像とは？」

第二回懇談会（令和元年6月28日）

- 1 近隣周知(ポスティング)結果について
- 2 第一回改築懇談会の振り返り
- 3 施設整備の基本的な考え方について
- 4 改築事例紹介
- 5 意見交換（グループ方式）

ワークショップテーマ 「理想像を実現する道上小の機能配置とは？」

第三回懇談会（令和元年7月26日）

- 1 第二回改築懇談会の振り返り
- 2 道上小学校の施設概要(案)について
- 3 校舎配置及び工事手順(案)について
- 4 意見交換（グループ方式及び全体議論）

ワークショップテーマ 「計画プランを徹底比較！」

第四回懇談会（令和元年8月23日）

- 1 道上小学校改築基本構想・基本計画（案）について
- 2 意見交換（グループ方式及び全体議論）

ワークショップテーマ 「計画案の軸と今後の追求ポイントの発掘」

葛飾区立道上小学校改築基本構想・基本計画
令和元年 11 月発行
葛飾区教育委員会事務局学校施設整備担当課
〒124-8555 東京都葛飾区立石5-13-1
電話 03-3695-1111(代表) 内線 2707・2708

この冊子は、印刷用の紙へリサイクルできます。

